

9月定例会終わる

9月9日から19日まで、11日間の日程で開きました。

平成26年9月定例議会の主な議案は、一般会計補正予算、大しまねわ創作館の新設と酒づくり交流館の改裝に伴う設置と管理に関する条例。追加議案として、大しまねわ創作館の指定管理者の指定でした。

大しまねわ創作館の事業計画では、平成30年には売上5000万円、新生赤名酒造は平成30年に5400万円としています。なんとしてもこれを達成し、雇用に努め、多大な投資を生きた投資になるよう、全力で当たつていただきなければなりません。

予算案の主なものは、障がい者介護・訓練等給付費に230万円余、農地集積協力金交付事業に2920万円余、町道リフレッシュ事業に1500万円、長期債繰上償還元利に1億7740万円余でした。

また、本定例会の中で、フロンティアあかぎの決算報告が行われましたが、国道54号の交通量減少など、いくつかの要因で厳しい内容となっています。経営の精査など決算委員会に託しました。

今年の8月は、雨天が続き稻の生育が芳しくありません。さらに追い討ちを掛けるように米価の下落、深刻な猪の被害など、農家の意欲をくじく、本当にやるせない秋を迎えていました。

【陳情】

手話言語法制定を求める意見書の提出を求める陳情

【陳情者】 松江市東津田町1741-3
島根県ろうあ連盟
連盟長 廣戸 勉

【審査委員会】 総務厚生常任委員会
【審査結果】 採択

【陳情者】 飯南町頓原1991-1
飯南酪農農業協同組合
代表理事組合長 別木 康吉
飯南町下来島2735
株式会社 来島牧場
代表取締役社長 滩尾 信行

【審査委員会】 教育経済常任委員会
【審査結果】 採択

【可決された主な議案】

■承認

固定資産評価審査委員会の委員の選任

■条例関係

飯南町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定など5件

■補正予算

平成26年度飯南町一般会計補正予算（第4号）など6件

■諸議案

公の施設（飯南町大しまねわ創作館）の指定管理者の指定

■議員発議

「手話言語法」（仮称）制定を求める意見書など2件

【提出されたその他の案件】

■認定

平成25年度飯南町各会計歳入歳出決算認定

■報告

株式会社フロンティアあかぎの経営状況の報告

【平成26年度 一般会計補正予算】

公債費長期債繰上償還、町道リフレッシュ事業ほか 3億893万円増額

各会計	補正予算額	予算総額
一般会計	3億893万円	86億5982万円
特別会計	国民健康保険事業	1567万円
	後期高齢者医療事業	0万円
	介護保険サービス事業	0万円
	簡易水道事業	0万円
	下水道事業	88万円